

梅雨前線に伴う大雨について

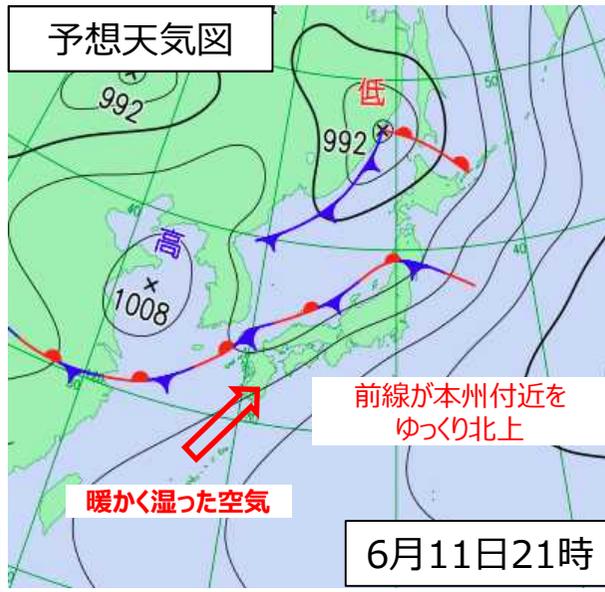
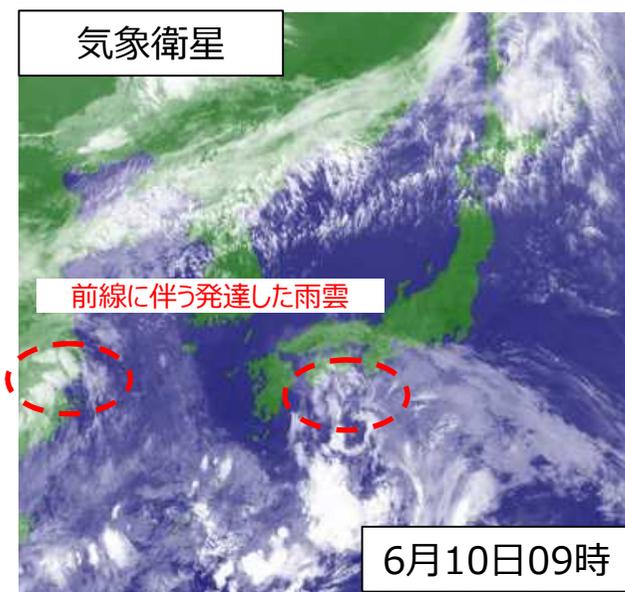
(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒・注意)

令和2年6月10日11時00分

<概況> 大陸から西日本へ伸びる前線が11日にかけて本州付近をゆっくり北上し、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、西日本を中心に局地的に大気の状態が非常に不安定となり、大雨となる見込み。

<大雨> 西日本や東日本では、11日にかけて雷を伴って激しい雨が降り、九州北部地方を中心に局地的には、1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降る見込み。明後日12日06時までの24時間に予想される雨量（多い所）は、四国地方と九州南部で200から300ミリ、九州北部地方では100から200ミリの見込み。

<警戒事項> 土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒・注意。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。各地の気象台が発表する警報等の気象情報や気象庁ホームページの危険度分布に留意。



■ 予想される24時間雨量（多い所） 単位ミリ

	11日06時まで	12日06時まで
東海地方	130	100～150
近畿地方	150	100～200
四国地方	200	200～300
九州北部地方	120	100～200
九州南部	100	200～300
沖縄地方	100	およそ50

日	時	10日		11日		12日
		6～18	18～6	6～24		
中国地方	大雨					
四国地方	大雨					
九州北部地方	大雨					
九州南部	大雨					
沖縄地方	大雨					

大雨の警報級となる可能性のある期間
 (■可能性がある、■可能性が高い)